



「誠実で☆キラリと光る☆
ナンバーワン&オンリーワン」を目指して



TOTETSU

2014年3月
東鉄工業株式会社
(東証1部:1835)



目次

1. 会社概要
2. 当社の強み
3. 業績推移
4. 中期経営計画
5. 個人投資家のみなさまへ

(本資料は、全て連結決算数値で表示しております)

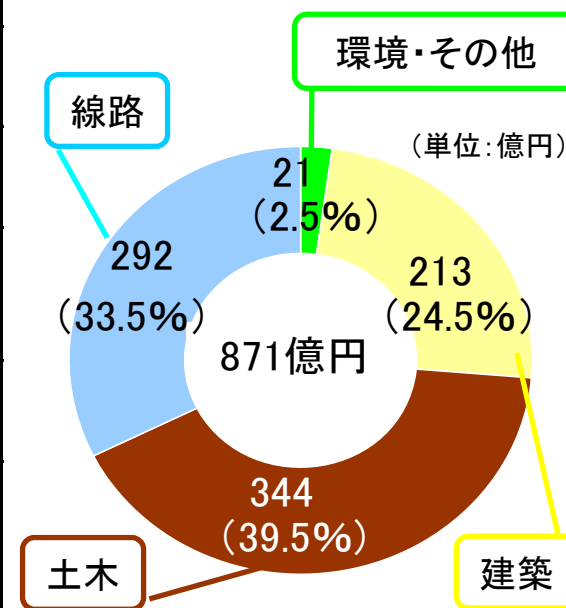
1. 会社概要



(平成25年3月31日現在／連結)

鉄道関連工事の専門技術をコアコンピタンスとする総合建設業

会社名	東鉄工業株式会社(TOTETSU KOGYO CO.,LTD)
本社所在地	東京都新宿区信濃町34番地 JR信濃町ビル
資本金	28億1,000万円
代表者	代表取締役社長 <small>おぐらまさひこ</small> 小倉雅彦
従業員数	1,694人
連結子会社	東鉄機工株式会社・東鉄メンテナンス工事株式会社 東鉄創建株式会社・興和化成株式会社
売買単位	100株
主要株主	東日本旅客鉄道株式会社(10.27%)他 (32頁ご参照)



2013年3月期
部門別売上高



1. 会社概要 【各事業の特徴】

「鉄道」を軸に、相互に補完しあう4つの事業部門

JR東日本を中心に、鉄道線路
メンテナンスシェア我国No.1

高性能な大型保線機械保有台数我国No.1

軌道新設工事(新幹線・地下鉄・私鉄)・
首都圏プロジェクトの実績豊富



線路事業

「東鉄^{エコ}ECO₂プロジェクト」を強力推進中

ECO(エコ)関連ビジネス積極展開中

太陽光発電・省電システム・
緑化(壁面・苔)・アスベスト除去 等々

他部門とのシナジーを活かした事業展開



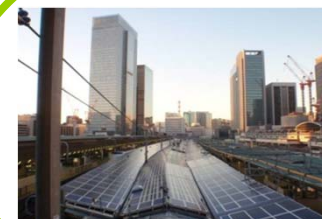
土木事業

東鉄工業の強み

鉄道関連工事の
リーディングカンパニー

高い専門的
技術力

安定した
受注



環境事業

鉄道土木関連特殊工法に強み

耐震補強の実績が豊富

防災・立体交差工事等の高い技術力

整備新幹線の実績豊富



建築事業

駅関連施設/鉄道近接建物に強み

マンション・オフィス・店舗・工場等の実績豊富

リニューアル・耐震補強等の受注拡大中

環境事業と協同で、ワンストップショッピングサービス、
一気通貫サービスを展開中

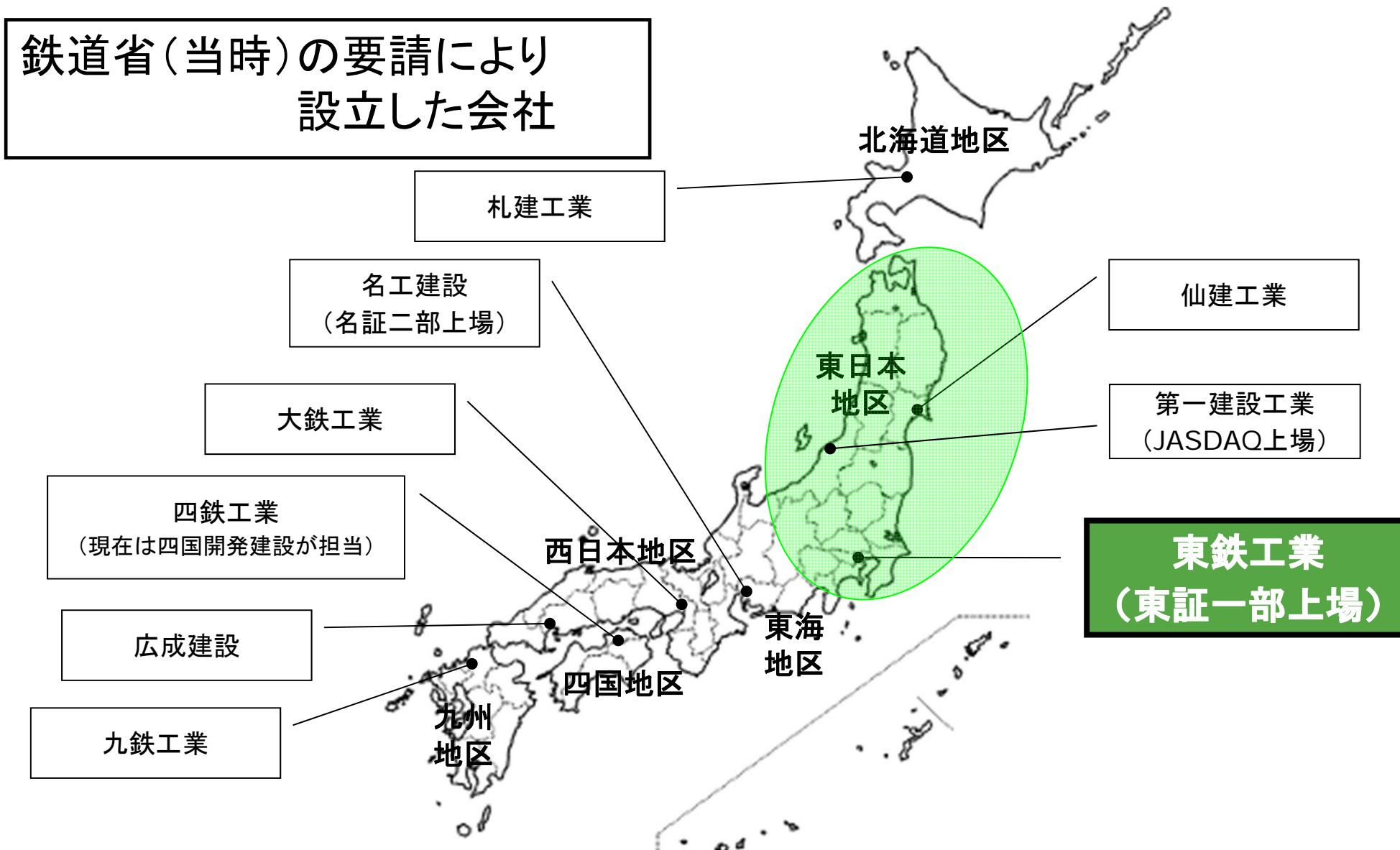
1. 会社概要 【沿革】



設立以来70年の歴史

年	月	沿革
昭和18年	7月	「東京鐵道工業株式会社」設立 〔 鐵道の保持・強化を目的に、当時の鐵道省の要請により、關東地方の建設業者が 企業合同し、国策会社「東京鐵道工業株式会社」として、丸の内1丁目1番地に設立 〕
昭和27年	7月	商号を「東鐵工業株式会社」に変更
昭和37年	11月	株式を東京証券取引所市場第二部に上場
昭和47年	10月	株式を東京証券取引所市場第一部に上場
平成24年	4月	新しい「中期経営計画(2012~2015)」をスタート
平成25年	7月	創立70周年

1. 会社概要 【保線を支える主な企業】



1. 会社概要 【経営理念・事業ビジョン】



経営理念

～安全はすべてに優先する～

当社は、鉄道専門技術の特性を活かした総合建設業として、安全で快適な交通ネットワークと社会基盤の創造に貢献いたします。

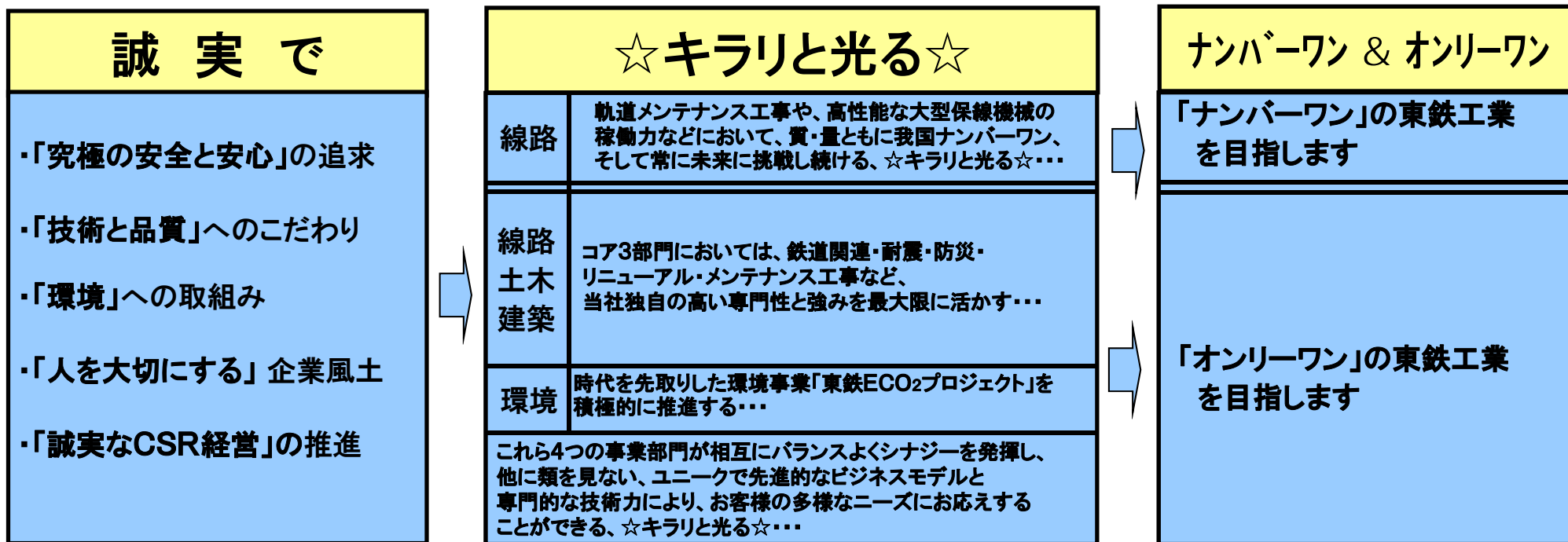
事業ビジョン

- ・鉄道関連工事のリーディングカンパニーとして、
- ・その高い専門的技術力と、安定した受注の強みを活かし、
- ・線路・土木・建築・環境各事業のバランスの取れた事業構造のもと、
- ・専門プロ集団として、建設業界に独自の地歩を確保してまいります。

1. 会社概要 【コーポレートメッセージ】



誠実で☆キラリと光る☆ナンバーワン & オンリーワン



1. 会社概要 【社長プロフィール】



代表取締役社長

小倉 雅彦(おぐら まさひこ)

略歴：昭和27年

兵庫県神戸市出身

昭和45年

灘高等学校 卒業

野球部に所属、甲子園に3年連続出場(但し、県大会予選にて)

昭和49年

東京大学 工学部土木工学科 卒業 (ラグビー部に所属)

国鉄(現 東日本旅客鉄道株式会社)入社

主として線路・土木部門を歩む

平成5年～平成9年

関連事業本部 企画課長

平成12年

鉄道事業本部 設備部長

平成14年

取締役 横浜支社長

平成16年

常務取締役 鉄道本部副本部長

・新潟県中越地震 現地対策本部長

・山手線にホームドア設置を決定 等々安全対策に徹底的に取り組む

平成20年

東鉄工業(株) 代表取締役社長就任

趣味：スポーツ観戦、古典落語鑑賞、食べ歩き

信条：「有言実行、活私奉公、温故挑新、明朗会生」

2. 当社の強み (1)【「ナンバーワン」の東鉄工業】〔線路部門〕①



軌道メンテナンス工事において質・量ともに我国ナンバーワン



レール削正車による線路メンテナンス工事



北陸新幹線（飯山工区）軌道敷設工事



京王線 調布駅連続立体交差化軌道工事



仙台高速鉄道東西線 軌道工事

2. 当社の強み (1)【「ナンバーワン」の東鉄工業】【線路部門】②



高性能な大型保線機械の稼働力などにおいても我国ナンバーワン



マルチプルタイタンパー



レール削正車



新幹線確認車



除雪用モーターカー

2. 当社の強み (2)【「オンリーワン」の東鉄工業】〔土木部門〕①



鉄道関連・耐震補強・防災工事に強み



シナジー部門
線路部門

常磐線 利根川橋りょう改良工事



上越新幹線 橋脚耐震補強工事



東北新幹線 トンネル耐震工事



北陸新幹線 野々市高架橋新設工事

2. 当社の強み (2)【「オンリーワン」の東鉄工業】〔土木部門〕②



線路・土木・建築・環境各部門のシナジーを発揮する「オンリーワン」の東鉄工業



シナジー部門
線路部門

山手線 駒込駅ホームドア新設工事
(上野、秋葉原、神田他6駅を施工中)



シナジー部門
線路部門

京葉線 潮見・葛西臨海公園間
防風柵設置工事



シナジー部門
線路部門
建築部門

JR戸塚駅踏切こ線人道橋新設工事



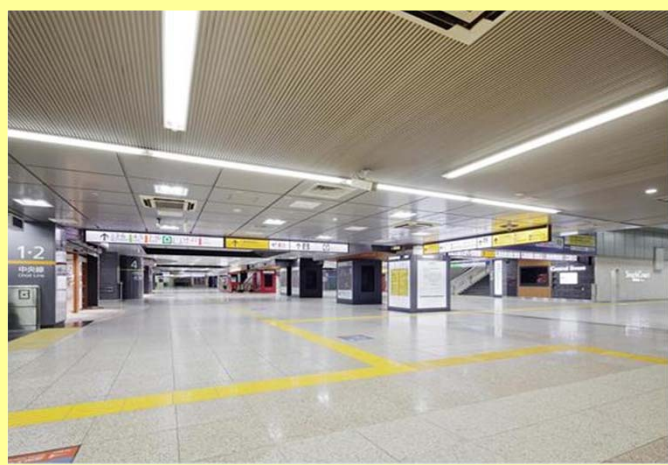
シナジー部門
線路部門

横須賀線 東京・品川間
東京トンネル改良工事

2. 当社の強み (2)【「オンリーワン」の東鉄工業】〔建築部門〕①



駅関連・リニューアル・他部門との連携工事等に強み



東京駅 中央通路店舗開発工事



京浜東北線 大井町駅改良工事
(駅型保育園併設)

シナジー部門
線路部門



山手線 原宿駅バリアフリー化工事

シナジー部門
線路部門



(イメージ)
内房線 袖ヶ浦橋上駅舎新設工事

シナジー部門
線路部門

2. 当社の強み (2)【「オンリーワン」の東鉄工業】〔建築部門〕②



住宅・非住宅分野でも豊富な施工実績



ライオンズ西日暮里マークスフォート新築工事



水戸東照宮 社務所新築工事



特別養護老人ホーム てらす鉤取新築工事
(宮城県 仙台市)



コロナ電気(株) 工場増築工事

2. 当社の強み (2)【「オンリーワン」の東鉄工業】〔環境部門〕①



『東鉄^{エコツ}ECO₂プロジェクト』の推進＝建築部門等とのシナジーを活かす



東京駅ホーム上家
太陽光パネル新設工事



TOTETSU蓮田ソーラーステーション
(埼玉県 蓮田市)



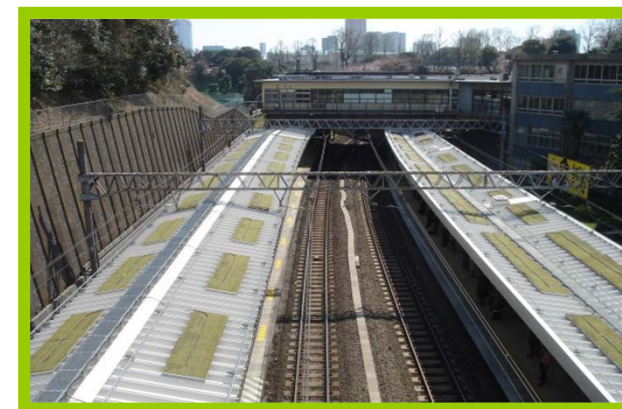
総武線 信濃町駅
アロマステーション化プロジェクト
(環境省主催アロマ環境協会賞受賞)



日本ルツボ豊田ソーラーパーク
建設工事(愛知県豊田市)

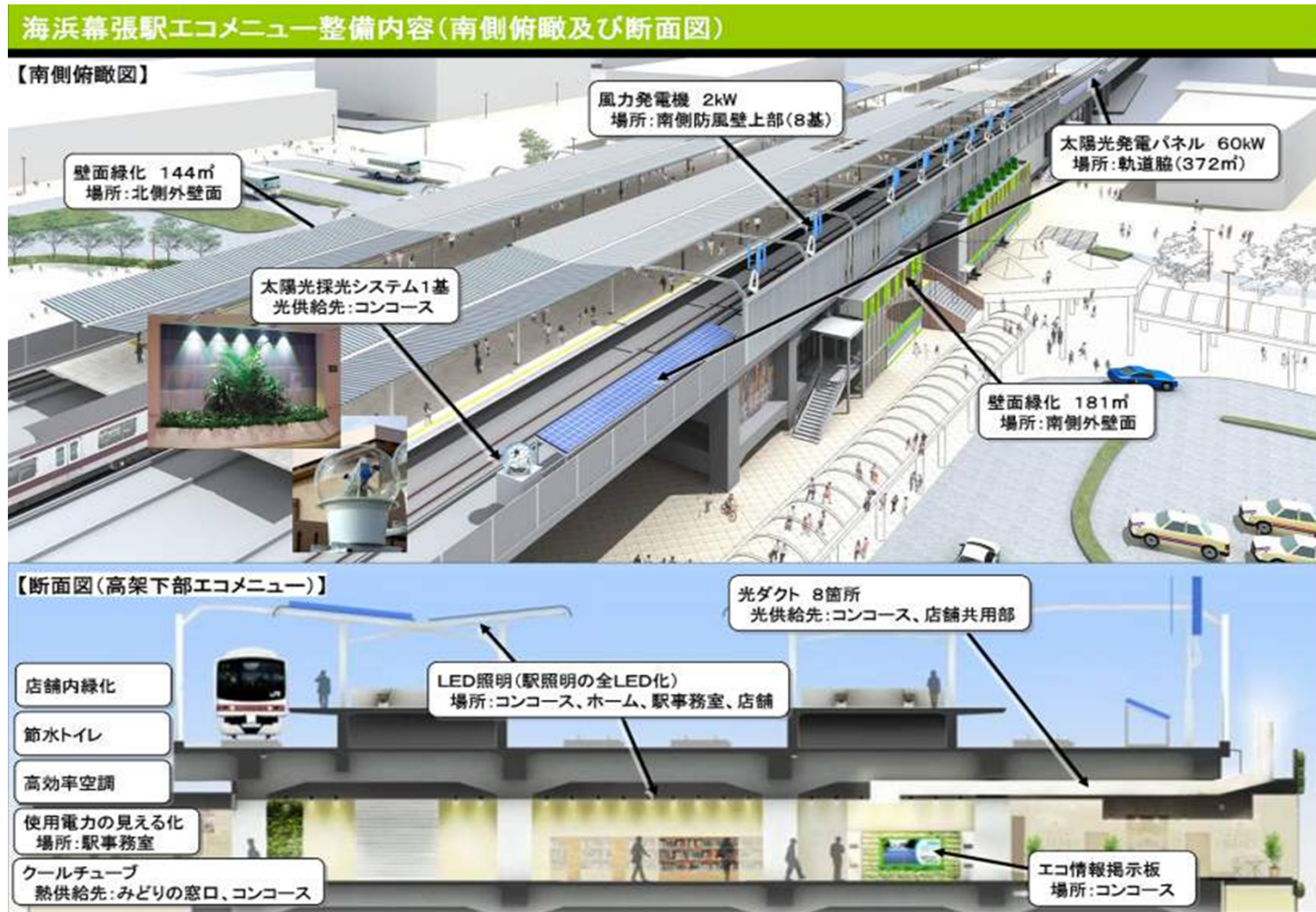
建築部門と環境部門のシナジー

- ・「一気通貫サービス」
- ・「ワンストップショッピングサービス」
- ・当社駒込ビル「エコビル」化による見える化推進



中央線 四ツ谷駅改良「エコステ」化
ホーム屋根上緑化工事

2. 当社の強み (2)【「オンリーワン」の東鉄工業】〔環境部門〕②



パース提供:東日本旅客鉄道株式会社

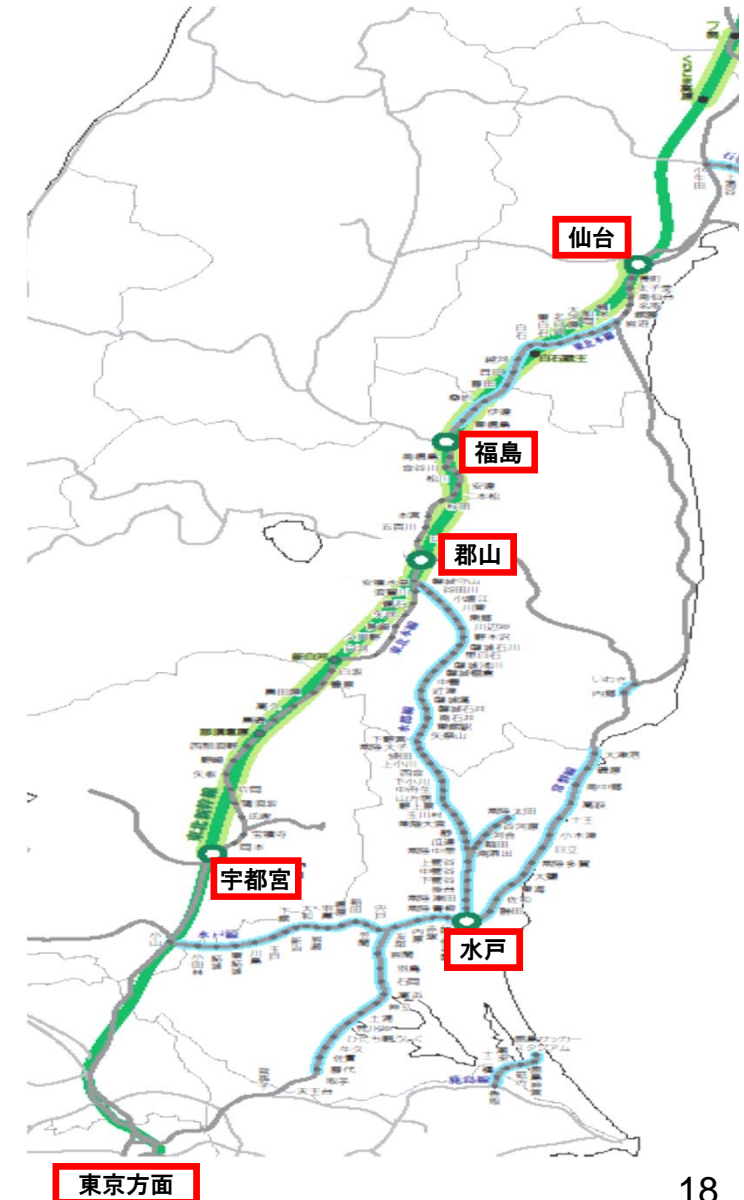
京葉線 海浜幕張駅改良「エコステ」化工事
 (「エコステ」:省エネ、再生可能エネルギーなど様々な環境保全技術を導入する取り組み)

2. 当社の強み (3)【東日本大震災への対応】



2011年3月11日午後2時46分東日本大震災発生後直ちに、

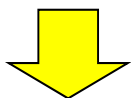
- 「安否確認システム」により従業員の安否確認を実施
- 本社に災害対策本部、各支店に現地対策本部を設置し、本社、支店、協力会社などからの応援体制を整え、現地に復旧支援要員を派遣
- 災害復旧工事に注力
 - ・被災情報の収集、現地調査、被災現場の復旧活動に全社をあげて取り組む
 - ・特に鉄道分野においては、東北新幹線、常磐線、東北本線などの在来線の早期復旧に貢献
 - ・取り組み体制：合計1,200名〔ピーク時〕
（当社社員約200名、協力会社約1,000名）



2. 当社の強み (3)【東日本大震災への対応】



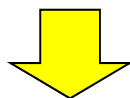
【東北新幹線 白石蔵王～仙台間
高架橋橋脚損傷】



【復旧処置完了】



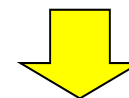
【ひたちなか海浜鉄道 金上～中根間
(震災直後)】



【復旧工事完了】



【宮城県多賀城市 大代保育園
(被害状況)】



【復旧後】
(右下 冠水部分)

2. 当社の強み (4)【首都直下地震に備えた耐震補強対策】



①JR東日本の取り組み

- 2012年度からの5年間で重点的な整備期間とした、総額約3,000億円の耐震補強対策などを計画

②東鉄工業の取り組み

- 首都直下地震に備えた耐震補強対策工事の施工は当社の社会的使命
- 2012年3月「大規模災害安全復興本部(プロジェクトチーム)」設置
- 2012年7月「東京耐震補強工事所」、及び 2013年3月「御茶ノ水防災JV工事所」を新たに立ち上げ、万全の体制を整備
- JR東日本、及びJRコンサルへ技術職員を派遣し、各種調査、設計、協議等を支援
- 耐震補強工事の施工実績・ノウハウを駆使し、受注・早期完工に取り組み中

2. 当社の強み (4)【首都直下地震に備えた耐震補強対策】



③耐震補強対策工事施工事例

- ・ 盛土(擁壁)補強工事 (御茶ノ水駅付近)



- ・ レンガアーチ高架橋補強工事 (新橋駅付近)



- ・ 高架橋柱補強工事 (東北新幹線さいたま市宮原町付近)



- ・ 駅舎等天井耐震化工事 (新宿駅南口)



2. 当社の強み (5)【山手線ホームドア設置状況】



2015年度までに大規模改良予定駅などを除く23駅に設置



3. 業績推移 (1)【'13/3期実績 及び'14/3期見通し】



'13/3期は増収、当期純利益は過去最高益を達成

'14/3期は6年ぶりの売上高1,000億円台を目指す

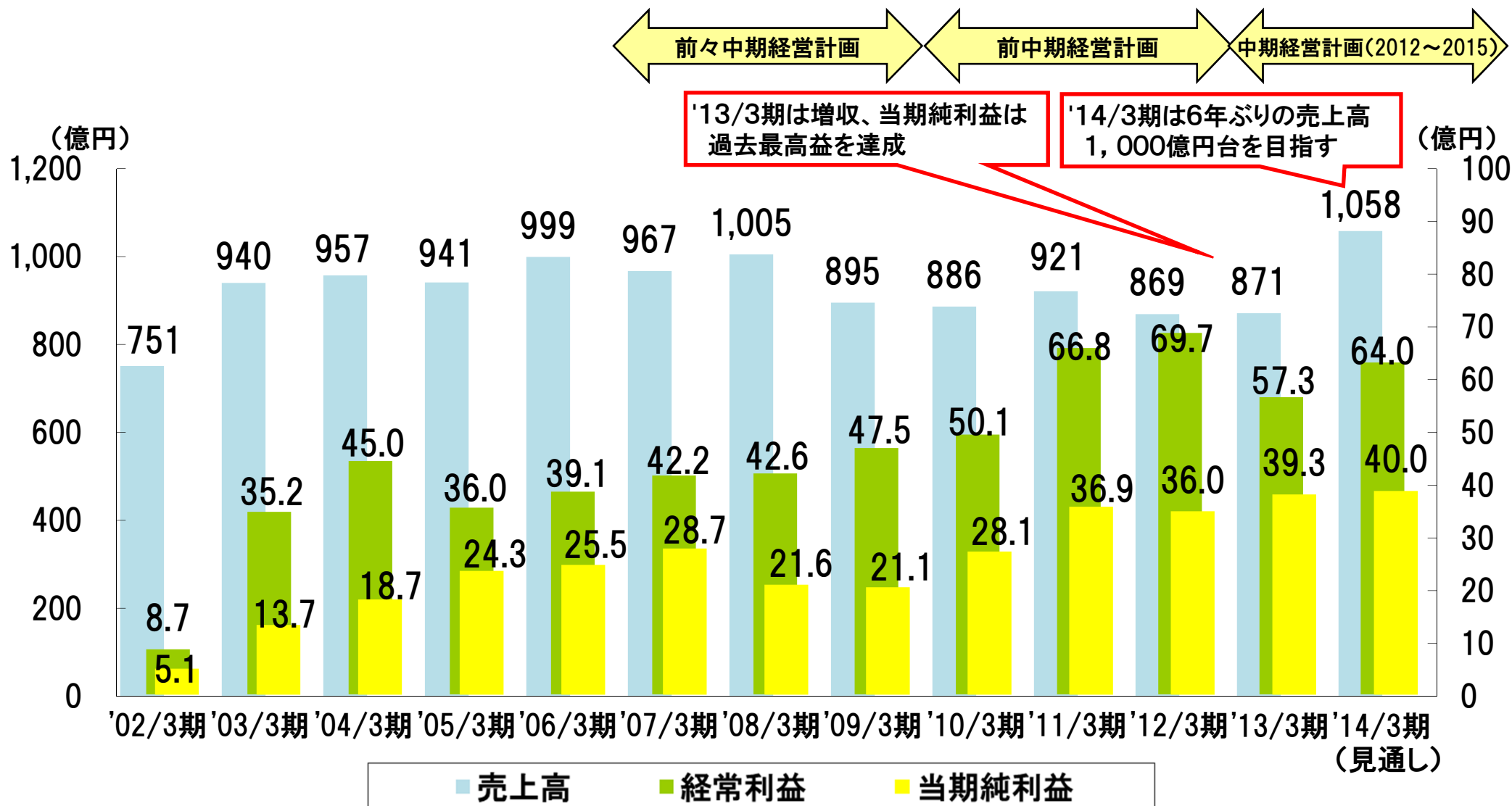
(百万円、%)

(連結)	'12/3期実績		'13/3期実績				'14/3期見通し	
	金額	利益率	金額	利益率	'12/3期比		金額	利益率
					増減額	増減率		
受注高	78,668	-	99,815	-	+21,147	+26.9%	103,400	-
売上高	86,945	-	87,165	-	+220	+0.3%	105,800	-
売上総利益	11,942	13.7%	10,651	12.2%	△1,290	△10.8%	12,700	12.0%
営業利益	6,610	7.6%	5,424	6.2%	△1,185	△17.9%	6,100	5.8%
経常利益	6,970	8.0%	5,734	6.6%	△1,235	△17.7%	6,400	6.0%
当期純利益	3,607	4.1%	3,938	4.5%	+331	+9.2%	4,000	3.8%

3. 業績推移 (2)【業績推移①】



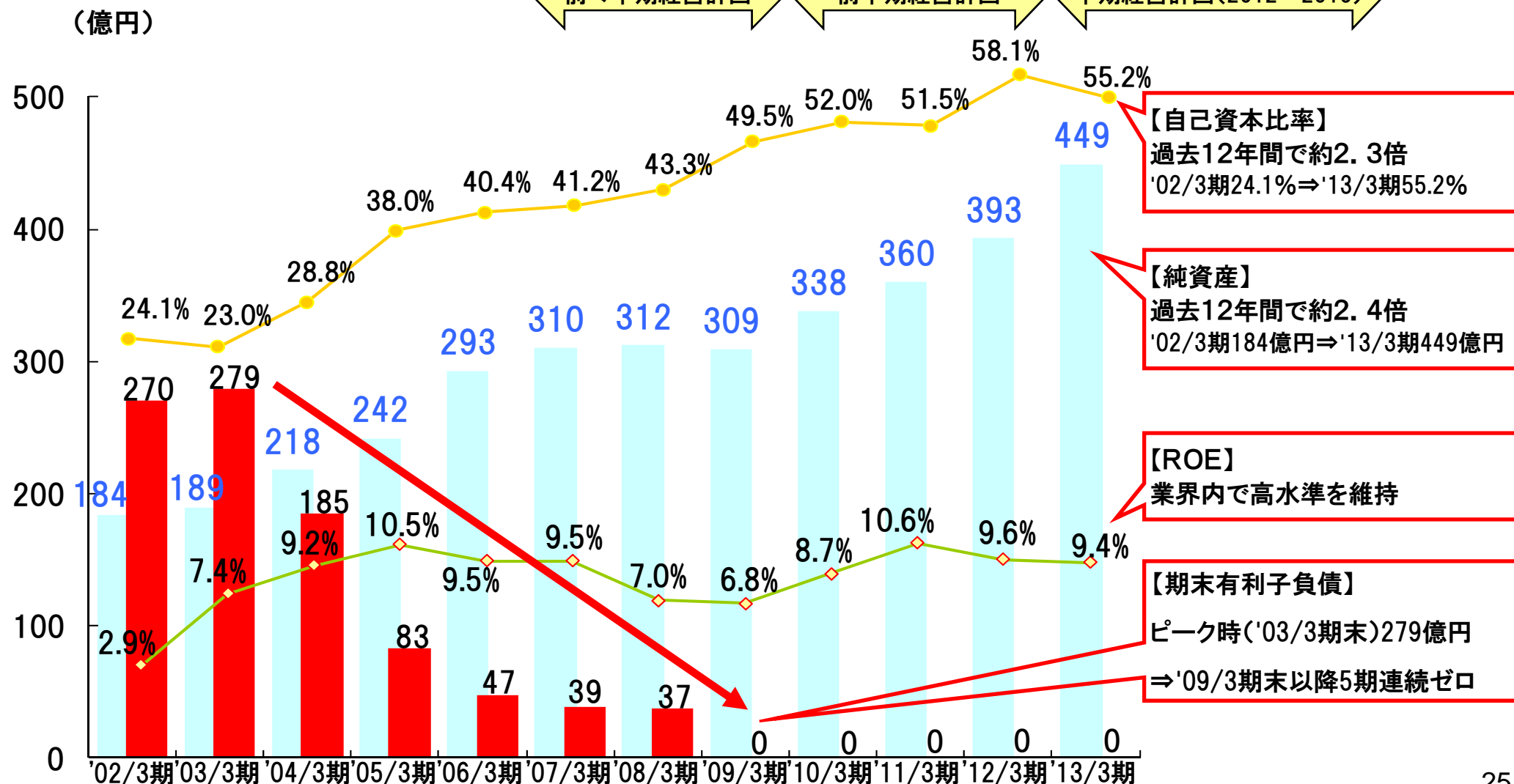
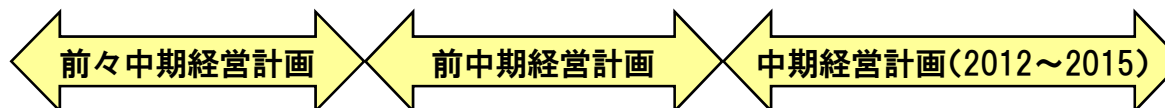
売上高・経常利益・当期純利益 (連結)



3. 業績推移 (2)【業績推移②】



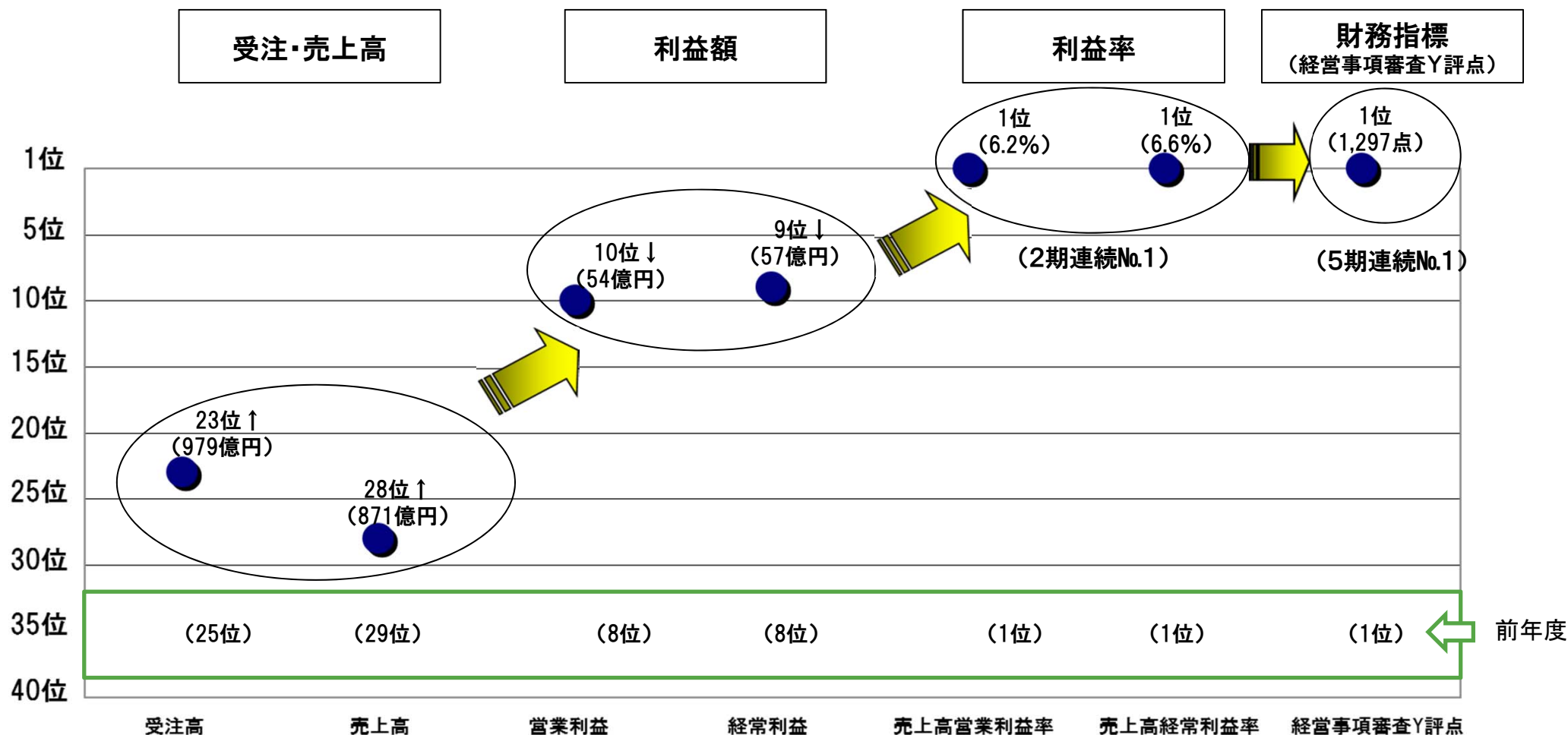
自己資本比率・純資産・ROE・期末有利子負債 (連結)



3. 業績推移 (3)【業界地位】



('13 / 3期 連結)



注1: 建設経済研究所による主要建設会社決算分析38社を対象

注3: 出典: 2013年3月期決算短信

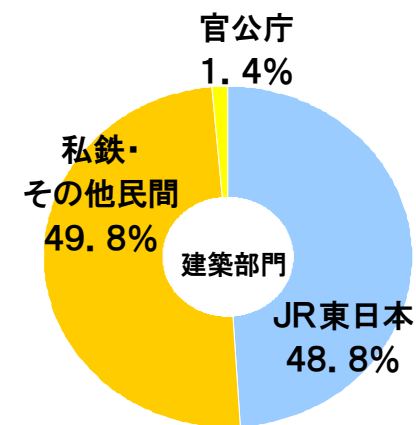
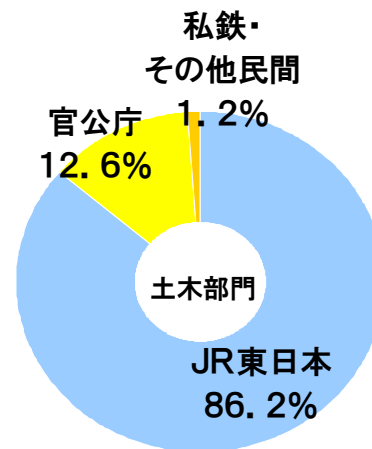
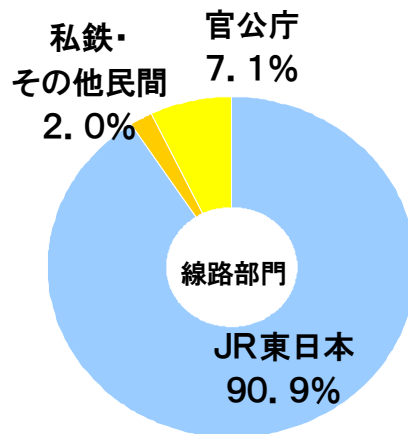
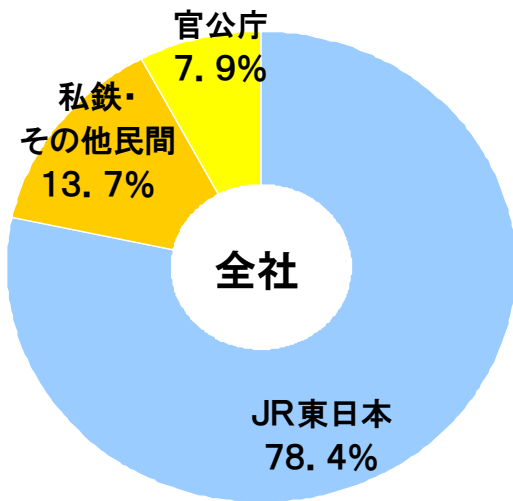
注2: 上記数値及び指標は連結決算ベースで集計(受注高のみ単体集計) 数値及び順位については一部推定によるものも含む

注4: 経営事項審査Y評点は、2013年3月期時点での直近決算数値より当社が試算した予想値 (公共工事の入札に参加する建設業者の経営状況を国土交通省が定めた基準により表す指標)

4. 中期経営計画 (1)【当社のリスク要因とリスク回避戦略】



2013年3月期完工高内訳 (連結)



当社のリスク要因

- ・売上高に占めるJR東日本への依存度の高さ
- ・東日本大震災直後は、JR東日本の設備投資、修繕費等が一時的に減少(工事量が減少)

リスク回避戦略

- ① 当社にとって最大最重要顧客であるJR東日本からの受注は当社の強みであり、今後とも徹底的に強化
- ② 一方で、
 - ・官公庁・民間一般工事(含む私鉄)等への多面的な営業展開を強化
 - ・業域をさらに深掘りし拡大

「中期経営計画(2012~2015)」の基本戦略=『**3D戦略**』

4. 中期経営計画 (2)【中期経営計画「(2012~2015)」3D戦略】



基本方針

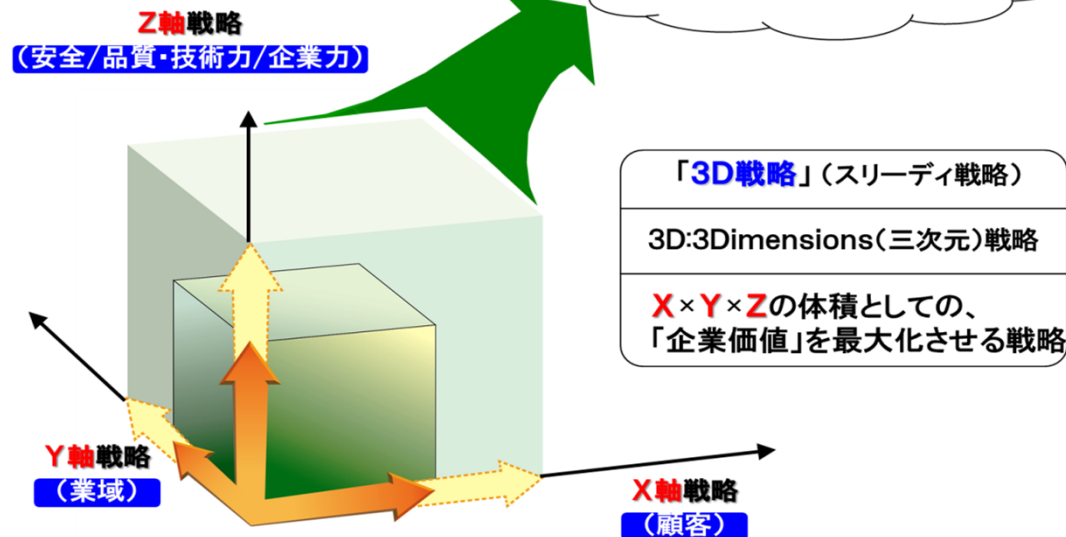
- (1) ますます高まりつつある安全・防災・復興など、社会やお客様のニーズに的確にお応えすることにより、当社の「社会的使命」をしっかりと果たす
- (2) ①「質」(安全/品質・技術力/企業力)と「量」(業績)
②「トップライン」(成長戦略)と「ボトムライン」(収益力)のバランスのとれた経営を推進
- (3) その結果として、「企業価値」を高め、「堂々たる成長の時代」への道を切り拓く
- (4) その「基本戦略」は『3D戦略』(スリーディ戦略)

基本戦略

『3D戦略』の概要

- (1) X軸戦略:「顧客層」のウイングを拡大(横軸)
- (2) Y軸戦略:「業域」の深掘りによる拡大(縦軸)
⇒ $X \times Y$ = 「面積」 = 「量」(業績)を拡大
⇒ 「トップライン」増強のための「成長戦略」
- (3) Z軸戦略:「安全/品質・技術力/企業力」の一層の強化(高さ軸)
⇒ 「質」(クオリティ)を向上
- (4) 『3D戦略』: (1)(2)(3)の各戦略により、
 $X \times Y \times Z$ = 「体積」 = 「企業価値」を最大化

『3D戦略』のイメージ図



数値目標

(連結)	'13/3期 (実績)	'14/3期 (年度計画)	'15/3期 (中計目標)
売上高	871億円	1058億円	1100億円以上
営業利益	54億円	61億円	80億円以上
経常利益率	6.6%	6.0%	7.3%以上

4. 中期経営計画 【3D戦略】



(1) X軸戦略:「顧客層」のウイングを拡大(横軸)

主な取組み

【線路部門】

- ・ 仙台市交通局 「仙台市営地下鉄東西線軌道敷設工事」
- ・ 京王電鉄(株) 「調布駅付近連続立体交差化線路切換工事」

【土木部門】

- ・ 宮城県石巻市 「新渡波西地区宅地造成工事」(大震災復興)
- ・ 宮城県仙台市 「高松工区宅地造成緊急対策工事」(大震災復興)
- ・ 岩手県北上市 「珊瑚橋歩道橋修繕工事」
- ・ 神奈川県相模原市 「相原宮下線道路改良工事」
- ・ 東武鉄道(株) 「竹ノ塚駅付近高架化工事」
- ・ 東京都交通局 「環状第5の1号線地下道路建設工事」

【建築部門】

- ・ 小田急不動産(株)セコムホームライフ 「リーフィアレジデンス相模大野マンション新築工事」
- ・ 三井ホーム(株) 「市川K・Sビル新築工事」
- ・ 茨城中央農業協同組合 「JA茨城中央本店新築工事」
- ・ (株)ファミーナ 「ファミーナ鶴ヶ谷店新築工事」
- ・ 社会福祉法人永春会 「こすもす保育園新築工事」
- ・ (株)永愛 「介護施設オークの森新築工事」
- ・ 農協愛媛県本部 「えひめ飲料工場改修工事」
- ・ 個人事業者 「特定緊急輸送道路沿道建築物耐震診断」

【環境部門】

- ・ (株)丸山製作所 「倉庫新築及び太陽光発電施設建設工事」
- ・ 村田基礎工事(株) 「太陽光発電施設建設工事」

- ・ 東武スカイツリーライン
竹ノ塚駅付近連続立体交差化工事【東武鉄道】
竹ノ塚駅付近約1.5kmを高架化



(イメージ)

イメージ写真は東武鉄道HPニュースリリースより

- ・ JA茨城中央本店新築工事【茨城中央農業協同組合】



4. 中期経営計画 【3D戦略】



(2) Y軸戦略:「業域」の深掘りによる拡大(縦軸)

主な取組み

【線路部門】

- ・「常磐線線路災害復旧工事」 東日本旅客鉄道(株)
- ・「特殊軌道工事(リニア地下鉄)」 仙台市交通局
- ・「線路検修(診断)、設計」 東日本旅客鉄道(株)

【土木部門】

- ・「常磐線土木災害復旧工事」 東日本旅客鉄道(株)
- ・「構造物診断・設計・技術提案」 東日本旅客鉄道(株)
- ・「陸橋延命工事」 東京都
- ・「配水池等更新工事」 川崎市

【建築部門】

- ・「建築物耐震診断」
(特定緊急輸送道路沿道建築物耐震診断) 個人事業者

【環境部門】

- ・「倉庫新築及び太陽光発電施設建設」 (株)丸山製作所
- ・「太陽光発電施設建設」 村田基礎工事(株)
- ・「TOTETSU蓮田ソーラーステーション」本格稼働
当社自ら売電を開始するとともに、ノウハウを蓄積し、お客様のプロジェクトに活用 東鉄工業(株)
- ・「エコステ化」工事 東日本旅客鉄道(株)
(京葉線海浜幕張駅)
- ・アロマステーション化プロジェクト外
環境省主催アロマ環境協会賞受賞 東日本旅客鉄道(株)
(信濃町駅)

・「特殊軌道工事(リニア地下鉄)」【仙台市交通局】



・倉庫新築及び太陽光発電施設建設【(株)丸山製作所】



4. 中期経営計画 【3D戦略】



(3) Z軸戦略:「安全／品質・技術力／企業力」の一層の強化(高さ軸)

主な取組み

A. 「安全」

安全に関する具体的でわかりやすい実効性のある取組み

- ・「安全はすべてに優先する」経営理念の徹底
- ・「要注カード」など「見える化」したビジュアル教材活用

B. 「品質・技術力」

新技術の開発推進

- ・駅改良、ホームドア設置工事における「仮ホーム構造及び桁式ホーム化工法」(特許登録)
- ・「覆工板及び覆工板の連結方法」(特許登録)
- ・鉄道近接作業での「レーザーハリア警報システム」導入
- ・耐震補強工事における「柱状構造物の耐震補強鋼板設置方法」(特許登録)
- ・苔緑化工事における「トモスメッシュ工法」(出願中)
- ・「難燃性苔シート」(出願中)

C. 「企業力」

- ・M&A戦略の一環として興和化成(株)を連結子会社化
- ・日本IR協議会「IR優良企業特別賞」受賞
- ・CIブランド戦略
- ・「シンボルマーク」「コーポレートカラー」「コーポレートメッセージ」制定

・ホームドア設置工事における「仮ホーム構造及び桁式ホーム化工法」

■多機能覆工板を使用しての民鉄での施工事例



・興和化成(株)を連結子会社化(2013年3月)

【事業内容】

・鉄道関連製品(レール締結装置など)の製造及び販売

【取得価額/議決権所有割合】

・興和化成(株)普通株式等 約995百万円

・64.88%

【狙い】

・「中期経営計画(2012～2015)」における成長戦略をさらに補完するM&A戦略の一環

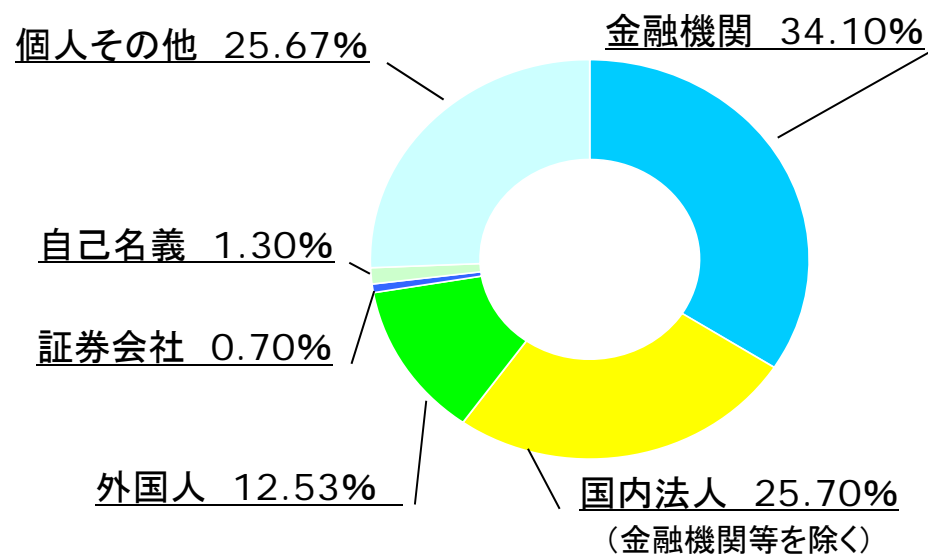
・『3D戦略』におけるX・Y・Z各軸の一層の強化・シナジー効果を図る



5. 個人投資家のみなさまへ (1)【当社株主構成】



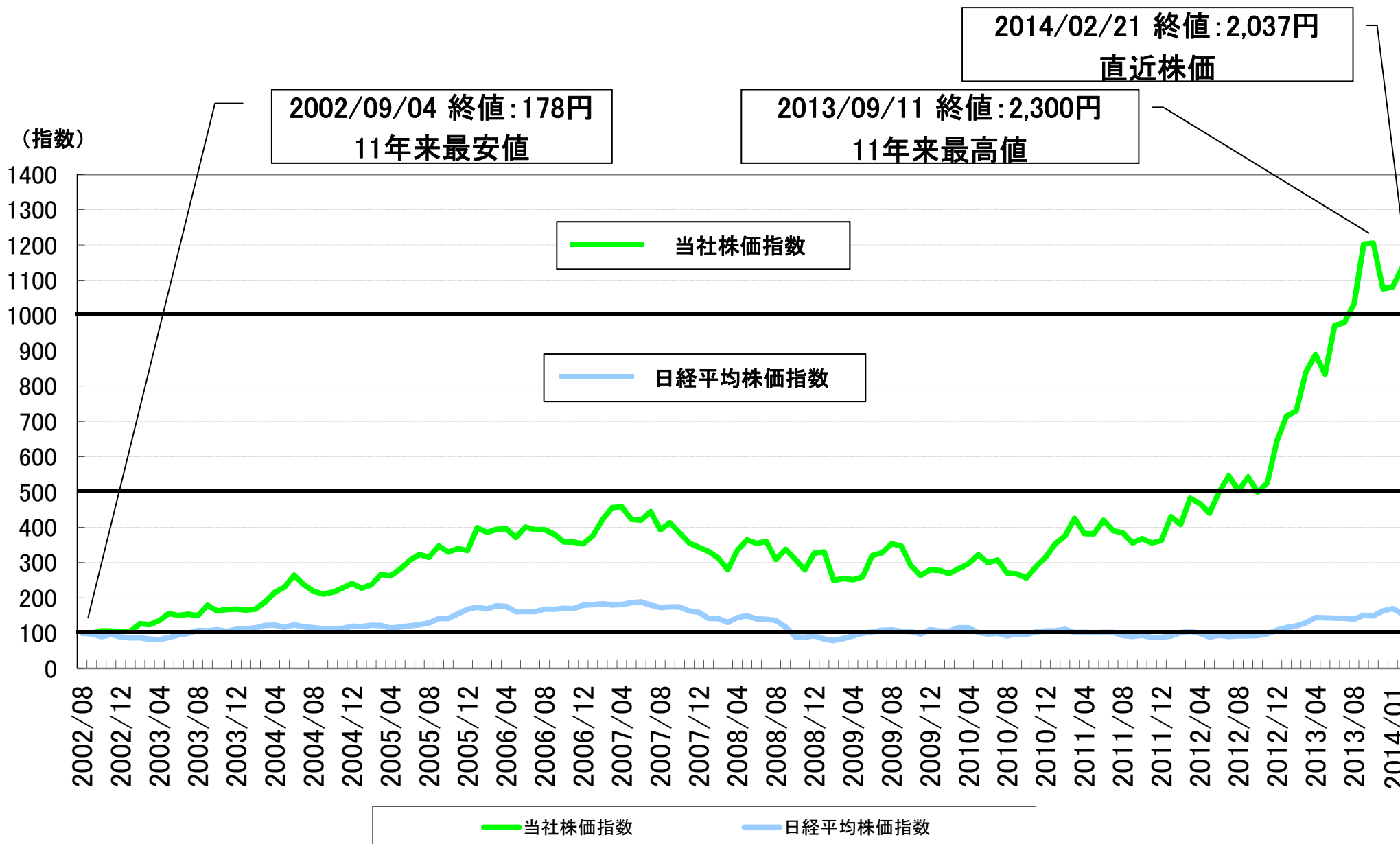
所有者別分布状況
(平成25年3月31日現在)



大株主の状況(上位10名)
(平成25年3月31日現在)

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
東日本旅客鉄道株式会社	3,659	10.27
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,381	6.68
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,485	4.17
株式会社みずほ銀行	1,214	3.41
鉄建建設株式会社	1,100	3.09
東鉄工業社員持株会	1,092	3.07
日本電設工業株式会社	1,088	3.05
株式会社常陽銀行	777	2.18
明治安田生命保険相互会社	731	2.05
日本生命保険相互会社	631	1.77

5. 個人投資家のみなさまへ (2)【株価推移】



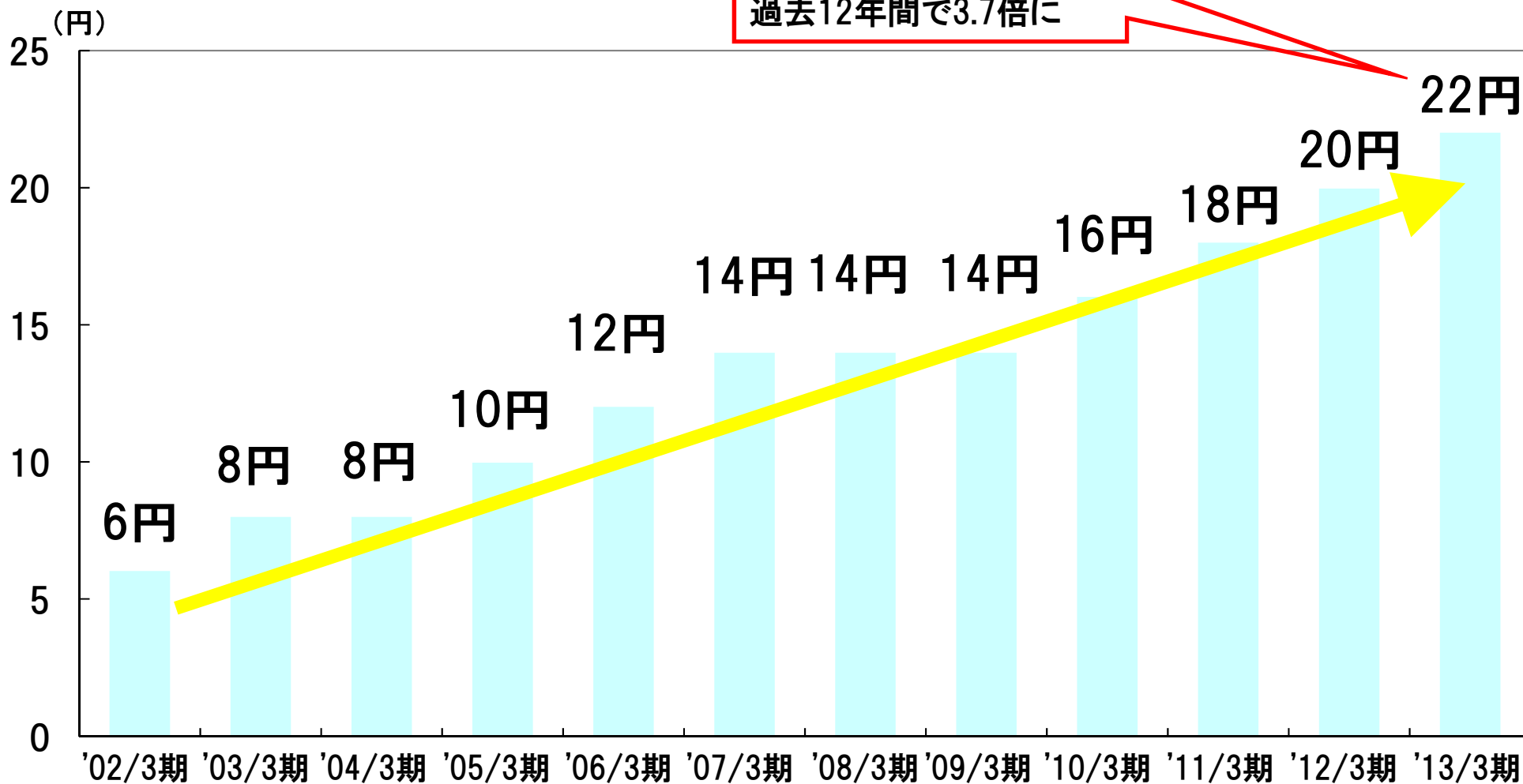
(2002年8月の月足を100とした場合)

5. 個人投資家のみなさまへ (3)【配当実績】



4期連続増配を実施

【配当】
4期連続2円増配
過去12年間で3.7倍に



■ 1株当たり配当額



「東鉄工業」とは・・・

<ビジネスモデル>

鉄道専門技術を活かした総合建設会社
(鉄道関連工事のリーディングカンパニー)

安全で快適な交通ネットワークと
社会基盤の創造に貢献する会社
(東日本大震災/東北新幹線等の早期復旧にも貢献)

日本一の鉄道線路メンテナンス会社
(誠実で☆キラリと光る☆「ナンバーワン」の東鉄工業)

4つの事業部門が相互にシナジーを発揮する
ユニークなビジネスモデルを持つ総合建設会社
(誠実で☆キラリと光る☆「オンリーワン」の東鉄工業)

<経営方針と特徴>

「究極の安全と安心」を追求する会社
(技術と品質への徹底的なこだわり)

「誠実で、すべてのステークホルダーから信頼される」
ことを目指す会社
(人を大切にする経営)

JR東日本とのパートナーシップに基づく
安定した受注の強みを持つ会社
(官公庁・民間一般工事(含む私鉄)受注も強化中)

安定した業績と、圧倒的に健全な財務内容を誇る会社
(経営事項審査Y評点 5期('09/3期~'13/3期)連続
主要建設会社No.1達成)

こんな「東鉄工業」のファンになってくださいますか？

5. 個人投資家のみなさまへ (5)【当社HP/IRのご案内】



トップメッセージや中期経営計画、最新のIR資料のほか各種データをご覧いただけます。



日本IR協議会2012年度「IR優良企業賞」において「IR優良企業特別賞」を受賞。(建設業界では初の受賞)



前澤秀忠氏著(前 日本IR協議会専務理事)
「IR就活～就活生の誰もやっていない会社研究の極意～」
(中央経済社)においても当社のIR活動を採り上げて頂いております。

5. 個人投資家のみなさまへ (6)【シンボルマーク・コーポレートカラー】



2012年5月 新たに制定



TOTETSU

- 「シンボルマーク」は、現在の社章をエンブレム化
 - ・モノクロの濃淡だけで表現した立体感溢れるフォルムの重厚感と安定感 ⇒「究極の安全と安心」の追求
 - ・メタリックな質感 ⇒「技術と品質」へのこだわり
 - ・エッジの輝き ⇒「先進性」「将来性」を表現
- 新たに制定した「コーポレートカラー」は、『緑』
 - ・東鉄工業の「緑」は、「シンシアグリーン(sincere green)」＝「誠実の緑」
 - ・「安全と安心」「誠実」「人」「環境」などへの思いを込めたもの

【ご参考：現在使用中の「社章」】



現在使用中の「社章」は、当社の事業である土木・軌道工事の「ツルハシ」と、建築工事の「玄翁(金槌)」を象形図案化すると同時に、TOTETSUのTとTを組み合わせ、「工」の字を円形に表現し、人の和と昇りゆく社業を太陽になぞらえたものです。



本日はご清聴ありがとうございました。

お問合せ先:

東鉄工業株式会社 経営企画本部 広報・IR部

TEL:03-5369-7611

ホームページURL : <http://www.totetsu.co.jp>

免責事項

本資料は、当社の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。